

夢のボールパーク姿現す

夢のボールパーク

姿現す



北広島市東部のJR千歳線沿いに位置する小高い丘に、巨大な建造物が姿を現した。8月中旬、上空から見ると、特徴的な三角屋根の形が浮かび上がっていた。2023年3月開業を目指して建設が進むプロ野球北海道日本ハムの新球場「エスコンフィールド北海道」だ。近くにある北広島高校の校舎などと比べると、その規模の大きさがうかがえる。

月の完成予定。7月末現在で進捗率は37.5%という。「いつか自分もここで試合をしたい」。7月25日の建設現場見学会で、市内内の野球少年団に所属する小学3年の田中駿斗君(8)は目を輝かせた。見学会には市民やファンら約1800人が参加し、関心の高さが表れた。

める方針。開業から4年間の「フェーズ1」では、「自然との融合」をテーマに、自然を楽しめる施設やレストラン、イベントができるエリアなども整備される。

幌市との誘致合戦をへて18年10月、正式に北広島市に決まった。北広島市は現在、B/Pへのアクセス向上を図るため、計100億円超を投じて市道などを整備中。JR北広島駅西口周辺の再開発計画も進める。上野正三市長(73)は「市民から『コロナ収束後の希望』と言われる。市民、道民に夢や誇りを与える施設になってもらいたい」と期待した。

新球場を含む「北海道ボールパークFビレッジ」(B/P)は20年5月、市有地約32万㎡で着工した。新球場は国内初の開閉式屋根の天然芝球場で、今年4月、屋根部分の工事に着手。現場には高さ100m超も含め大小のクレーンが30基ほど並び、スタンドの一部や球場の基礎工事などが進んでいる。

B/Pを運営する「ファイターズスポーツ&エンターテインメント」(札幌、FSE)は「世界がまだ見ぬボールパーク」をキャッチフレーズに掲げる。天然芝で選手のプレー環境を整え、レフトスタンド側には温浴などができる施設も建設。同社によると、温浴しながら野球観戦できる施設は世界初という。

建設地は、もとは1970年度に策定した総合開発計画で、野球場やプールなどの運動施設を集約した総合運動公園の予定地だった。財源不足などで計画が進まなかったことなどから、今年4月に解除された。建設費は約100億円。開業は2025年を予定している。

東京パラリンピック期間中は特別紙面となるため、サタデーどうしんは休みます。本誌は8月14日(掲載)の予定で、

22面に続く

Table with 2 columns: 31条(法人)臨時議決権、32条(緊急事態宣言)等. Content includes details about emergency measures and council procedures.

「まん延」旭川追加適用... 旭川市にまん延防止等重点措置が追加適用されたことについて、関係者の声や今後の見通しを伝える記事。

道知事慎重だった宣言要請 「法制度なし」形式重視... 道知事から国に宣言要請されたことについて、関係者の見解や法制度の重要性を論じた記事。



高校適正配置連絡会議 計画案撤回求める... 岩見沢東高校の計画案撤回を求める会議の様子や関係者のコメントを伝える記事。

統合の新しい総合病院 2024年の着工目指す... 総合病院の統合と2024年の着工を目指すことに関する記事。

写真の応募作品募集... 写真の応募作品募集に関する記事。また、岩西高吹定期演奏会や2幼稚園の運動会中止に関する記事も含まれている。